

チトセロボティクスは「2019 国際ロボット展」に出展します
省スペースな独自制御ユニットを中核にした、小型ロボットユニットを初展示いたします
また、独自制御技術「ALGoZa」によって駆動するロボットのデモンストレーションを行います

株式会社チトセロボティクス（本社：東京都台東区、代表取締役社長：西田亮介）は、2019年12月18日（水）～21日（土）に青海展示場・東京ビッグサイトで開催される「2019 国際ロボット展」に出展いたします。期間中、代表取締役社長の西田亮介・取締役副社長の川村貞夫が3つの講演会で次世代ロボット労働力の活用を提案いたします。



ブースイメージ

ロボットを活用して人手不足解消・現場生産性向上を実現したいユーザー企業様や、ビジュアルフィードバック制御を活用したいロボットシステムメーカー、インテグレーターの方々に向けたソリューションを展示いたします。会期中のチトセロボティクスブースにおいて「独自の制御アルゴリズムを実装した、高精度なアセンブリ&パッケージング（組立・包装）システム」、「最新の制御ユニットを用いた、ロボットの遠隔管理システム」など、チトセロボティクス独自の『ロボット労働力』をご提案させていただきます。

独自制御技術「ALGoZa（アルゴザ）」

当社の独自技術「ALGoZa」は、2010年、当時立命館大学の学生であった代表取締役社長・西田が、取締役副社長・川村とともに発明した、まったく新しい制御理論をロボット工学に応用したものです。この制御技術は従来、大変手間がかかっていたロボットのキャリブレーション問題を解決し、より早く・より正確に・より安定したロボットのご提供を可能にします。「ALGoZa」を搭載したロボットは、自動的に環境を認識し、動作を生成、大きさや見た目が異なる多品種の品物を扱うことができます。

■展示会概要

名称

2019 国際ロボット展

会期

2019年12月18日(水)～21日(土) 10時～17時

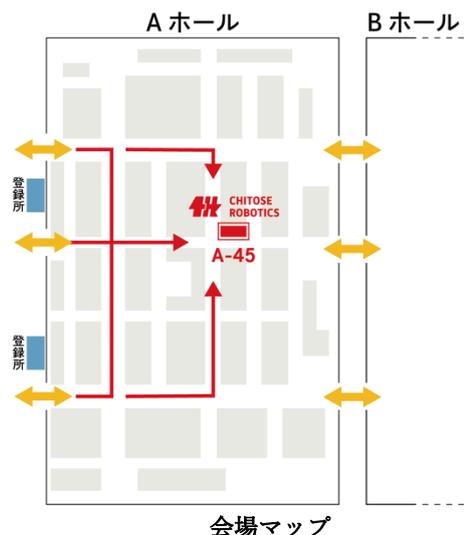
会場

青海展示場 ブース No. A-45

(一部講演会場は東京ビックサイト)

最寄駅

りんかい線 「東京テレポート」駅、ゆりかもめ「青海」駅



■展示内容

省スペースな独自制御ユニットを中核にした、小型ロボットユニットを展示いたします。また、スマートデバイスなどの組立工程における梱包作業をイメージしたアッセンブリー作業を実演いたします。まったく新しい制御技術『ALGoZa』によって駆動するビジュアルフィードバック制御のキャリブレーションフリー・ティーチングフリーの様子をあわせてご紹介いたします。

■講演会概要

- 2019年12月18日(水) 15:30～16:10 青海 A ホール 青海セミナー会場
『ロボットアームの高精度ビジュアルフィードバック制御』(西田・川村)
- 2019年12月19日(木) 14:00～17:00 東京ビックサイト会議棟
『産業用ロボット技術のイノベーション』(西田・川村) ※タイトルは変更となる場合がございます
- 2019年12月21日(土) 14:30～16:20 西4ホール 西セミナー会場
『見る、聞く、動くー最先端エキスパートに問う』(川村)

■会社概要

株式会社チトセロボティクスは、食品・物流の現場における人材不足・労働生産性が低いという課題を、ロボット技術によって解決することを目指しています。現在は、"飲食業界の厨房作業"・"物流倉庫の仕分け作業"・"工場の複雑な組立作業"といった人手作業が多く残る現場に対して、ロボット技術による自動化ソリューションを提供しています。

- ・会社名：株式会社チトセロボティクス
- ・所在地：〒110-0015 東京都台東区東上野 5-1-8 新下谷ビル 6階 (本社)
- ・事業内容：ロボット向けの制御アルゴリズム開発・ライセンス事業
- ・代表取締役社長：西田亮介
- ・URL：<https://chitose-robotics.com/>

※『ALGoZa』は、株式会社チトセロボティクスの商標または登録商標です。

※本リリース記載の内容は、予告なく変更になる場合がございます。

※その他会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。